

会 議 録

1 会議名

令和元年度第9回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）報告（公開）

ガス水道局南部営業所及び中郷営業所の移転・統合について

（2）協議（公開）

自主審議事項について

（3）その他（公開）

地域協議会だよりについて

除雪計画書について

ウイズじょうえつからのおたよりについて

二本木駅前トイレ供用開始について

時間外受付の見直しに伴う市議会での審議結果について

3 開催日時

令和元年12月19日（木）午後6時30分から午後8時20分まで

4 開催場所

中郷区総合事務所 第4会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：荒川清尊、岡田雅範、岡田龍一、高橋京子、高橋達也、竹内昭彦、
竹内靖彦、古川由美子、陸川昇一

・ガス水道局：施設整備課 石田正則参事、山中英明副課長、土屋敏係長
総務課 山田敏寛課長
中郷営業所 川久保久所長

- ・事務局：名倉浩中郷区総合事務所長、高波義明次長(総務・地域振興グループ長兼務)、横尾進市民生活・福祉グループ、教育・文化グループ長
総務・地域振興グループ 内田明浩班長、藤井寿季主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容(要旨)

【内田班長】

- ・会議の開会を宣言

【高橋会長】

- ・挨拶

【内田班長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【高橋会長】

- ・会議録確認：「岡田龍一」委員と「高橋京子」委員に依頼。
- ・報告事項(1)の「ガス水道局南部営業所及び中郷営業所の移転・統合について」事務局の説明を求める。

【石田参事】

- ・ガス水道局全体の取組について口頭にて説明

【川久保所長】

- ・資料No.1に基づき説明(中郷区で行っている業務について)

【山田課長】

- ・前回の報告事項に対する質疑について口頭にて回答

【高橋会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【陸川委員】

迅速に対応するということが、統合してどうして迅速に対応がとれるのかが見えてこない。地域に対しての迅速というのは全くないと思う。集約先の板倉では早くなると思うが、中郷では移動に時間がかかり対応は遅くなる。中郷に職員がいる方が迅速に対応できるではないか。

【山田課長】

最初の説明の中で初期対応の説明がうまく伝えきれていないところもあった。

災害が発生してから現地に到達するまでの時間は確かに長くなる。しかし、私どもが考えているのは、ただ到着するのではなく、巡回し、被災状況を確認し、応急的な処置をしながら本復旧に必要な情報収集を行う。そして、その後の復旧について早く対応ができるということである。非常に狭い範囲での災害であれば中郷区からの対応でよいが、大きな災害の場合には今の中郷区の体制では対応が難しいため、統合移転により機動力を強化したいと考えている。

【陸川委員】

同じ人数で対応するのであれば、どこに居ようが同じではないか。

【山田課長】

板倉総合事務所は集約先総合事務所であり、災害が発生した場合はいろいろな情報が集中するため、情報収集の面からしてもメリットがある。そういう事務所に部隊を入れるということで機動力の強化を図りたいというのが我々の考え方である。

【陸川委員】

大きな災害が発生した場合は、市全体となり中郷だけの話では無くなる。それよりも常に普段のことでもすぐに対応できるような体制と、中郷区に事務所があることによって安心できることが重要である。板倉にいるのであれば中郷までの移動時間と、いつ中郷に来れるのかという不安感も出てくる。情報収集は板倉でいい。情報社会の現在、いくらでもその情報をうまく職員に伝えることができるため、集約する意味がないのではないか。

【石田参事】

確かに、事務所が遠くなれば時間はかかる。ただ、現時点では実際に災害が発生した時の中郷の体制としては、平時から現場等へ出ているため、基本的には電話番号以外はない状態が多いと思われる。

【陸川委員】

私もそうだが、夜間は電話を携帯することとなっている。何かあった場合は転送されてくる。そういうことができるので、あえて統合しなくても良いと思う。

【石田参事】

本管が漏水していると実際に2人では止めきれないこともあり、何かあった時に備えて多くの人間が集まれる体制として強化することと、4区を全体的に見て一つの目

安として、概ね事務所から30分程度で現場に行ける範囲に事務所を構えること等を整理をして提案している。

【陸川委員】

話をしても平行線である。統合は変わらないのか。

【竹内(靖)委員】

陸川委員の気持ちも分かるが行政の気持ちも分かる。これは、いろんな議論をしても変更になる話ではないと思う。説明では、ハード面はインフラ整備が整っているので余程大きな緊急時でなければ問題はないということ。大災害時は県や国等に応援要請もできるので問題はないこと。必要以上の職員の配置はできないということだった。そのような企業的な考え方も分かるが、地元で営業所がなくなるということは、そこに住んでいる人の気持ちからすると不安であることは事実である。また、今回は総合事務所の時間外受付も無くなることから、数年後には総合事務所が無くなるのではないかと不安材料を掻き立てるような対応である。実際に災害が発生した時の初動対応はどんな程度なのかとか、目に見えて壊れていなければ来ないのか等メンタル的に不安となる部分が多い。実際に災害があればなんとかしてしまうと思うが、その辺について、しっかりとした説明が必要であると思う。陸川委員が言われたことは当然なことと思うが、恐らくこの案件は覆ることはないと思うので、これ以上の議論は時間の無駄である。他に協議することがたくさんある。結論が出ているのであれば、市民へもう少し丁寧な説明をし、市民の了解を得られればそれで良いと考える。

【石田参事】

台風19号では、避難勧告が出た名立区において、河川が氾濫し、水道管が露出したということで、夜間ではあったが急遽給水車を用意するなどの対応をとった。ご心配もあるかもしれないが、何かあれば精一杯の対応を行っている。これから話を進めるにあたって、まず地元第一という形で進めさせていただきたいと思っているので、ご理解をお願いしたいと思う。

【岡田副会長】

今回の統合により、この所轄の範囲では平均的な対応としてはレベルが上がると思うが、中郷区の場合は、陸川委員が言われたようにサービスは下がると思う。財政難等で人員を削減しなければならないなどのいろんな要件があつての対応かと思うので、理解はできるが、ワーストケースに揃えるのではなく、ベストケースに揃えるよう努

力してほしい。ガス水道局だけではないが、こういうことが続くと不信感が沸いてくる。最終的には、上越市は住みにくいということに繋がっていくと思う。人口減少が益々加速していく中、確かに財政難等でいろいろ大変だと思う。統合してレベルアップすることも理解できるが、中郷区について言うならばもう少し違う説明の仕方をしてもらいたいと感じている。

【高橋会長】

口頭での説明ではなく書面でほしかった。1番目の被害拡大の責任はどこにあるのかという質問には、ガス水道局ですと回答いただければ良いことである。また、質問に対する回答だけではなく、今後のスケジュールも見えてこない。3月議会に上程されると思うが、住民への説明をどうするのかも見えてこない。細やかな単位で住民説明を行ってほしいと思っている。現在、あるものが無くなることは不安である。竹内(靖)委員も言っていたが、産建グループが統合し、夜間受付業務も無くなり、ガス水道も統合となると、いずれ総合事務所も無くなるのではと住民の皆さんはすごく不安がっている。これは中郷区だけの話ではないと考えるが、そんなところも踏まえて住民説明会をお願いしたいと考えている。委員の皆さんも他にどうしてもというのがあれば、実施されるのが令和3年度からであり、まだ時間はあるのでそれまでに質問願いたい。

【山田課長】

今後の進め方については、事務局に相談しながら進めたいと考えている。また、今ほど指摘のあった住民説明会もどのように進めていくのか検討するので引き続きお願いしたい。

【高橋会長】

特になければ、報告事項(1)の「ガス水道局南部営業所及び中郷営業所の移転・統合について」は、これで閉じることとする。

【高橋会長】

次に協議事項(1)の「自主審議事項について」である。今回と1月については、2つのグループに分かれてグループ毎に課題を含めて協議を行い、2月の地域協議会では全体協議を行って、方向性を出せればと考えている。協議事項については、1班が「夕日ヶ丘の整備」について、2班が「二本木駅を核とした地域の活性化」ということで協議していただく。それでは班分けをする。今回は初回なのでまず座長と書記を決めていただく。その後30分くらい具体的な整備内容等について協議をお願いしたい。

1班 座長 竹内（靖）委員、書記 高橋委員、高橋会長、荒川委員、陸川委員

2班 座長 岡田委員、書記 竹内（昭）委員、岡田副会長、古川委員

【高橋会長】

現在、7時23分なので、7時50分位までに協議を終了。その後、各分科会ごとに報告願いたい。

・・・各分科会毎に協議・・・

【高橋会長】

それでは各分科会ごとに報告願いたい。

【竹内（靖）委員】

夕日ヶ丘の具体的な整備内容については、優先的に進めた方が良いと思うのが、遊歩道の整備と立木の伐採を含めた夕日ヶ丘の整備である。逆に、これはどうかというのが、遊具の撤去・新設である。これは、基金を使うのではなく、市の予算で整備してもらうこととしたい。また、友情の森については利用も少ないので、今の現状を維持するための整備であれば普段の維持管理で補えると考え。スノーモービルの更新ということで小学校から要望があったが、基金を使うべきかどうかも含めて、今後考えていくこととした。

その他として、中学校の桜の植樹、グラウンドの排水処理、中型のバス、小型のバスという要望もあるが、全てを行うのは無理なので優先順位の高い、遊歩道、立木の伐採を含めた夕日ヶ丘の整備と、石碑関係の内容を精査しながら進める。今後、見積もりを取り、工事資金についても協議していく運びである。セキュリティ対策については、いろいろと視野が広くて難しい部分があるので、慎重に関係機関と協議しながら進めていくというところで本日の話し合いは終了した。

【岡田委員】

二本木駅を核とした地域の活性化ということでかなりの課題があり、どこから手を付けるかというところから話をした。まず、レールサイクルや手漕ぎのトロッコを使って体験ができるようにしてはどうかと、最終的には展望台となるようなところで何か体験ができればという話となった。そしてその中で、安全面も含めて、目隠しの柵を設置する必要がある、小さいスノーシェードを作ってはどうかとの話もでた。あと、この間現場に行かれた方は分かると思うが、トキ鉄の方の土地はまだ架線があるので、そこを利用するのは難しいのではないかと思う。よって、日曹の土地を重点的に手を

付けていったらどうかという話となった。また、この事業を進めるにあたって、今までは誰も入れなかったところにいろんな人が来るということで、隣接住民の方への周知とかもやっていかなければならないということと、トキ鉄との調整も重要となってくるので、行政といっしょに協議しながら、まずは、日曹の土地を整備する方向で考えていくこととなった。

【高橋会長】

分科会を行ったことで良い意見が出ていると感じている。日曹のセキュリティを考えるとスノーシェードなんかは良い案であると感じた。来月もう一回、各分科会に分かれて協議したいと思うので、もう少し次回は煮詰まるような形で審議していただきたいと思う。

トキ鉄の件が大きいという話があったので、どこかで機会を設けて協議するのも考えてみてはどうか。夕日ヶ丘の方も出来れば、雪が降る前にもう一度、業者を含めた現地踏査をするのが一番良いかなと感じている。皆さんも今回の分科会を基に、いろんなアイデアがあったら1月までにまとめていただきたい。次回も分科会に分かれて協議して、2月に集中審議、3月上旬に開催予定の活動報告会の中で、住民に説明できる形を取ればと考えている。皆さんの協力をお願いしたい。

【高橋会長】

特にないようなので、協議事項（1）の「自主審議事項について」は、これで閉じることとする。

【高橋会長】

事務局他に何かあるか。

【内田班長】

- ・「地域協議会だより」の配布について報告
- ・「除雪計画書」の配布について報告
- ・「ウイズじょうえつ」の配布について報告

【藤井主事】

- ・「二本木駅前トイレ」の供用開始について報告

【名倉所長】

- ・「時間外受付の見直しに伴う市議会での審議結果」について報告

【高橋会長】

委員の皆さんから、何かあるか。

【竹内（靖）委員】

春に地域協議会委員の改選があるが、PRをしないのか。今から広くPRをしておかないと集まらないのではないか。

【内田班長】

明日、担当者会議が開催されスケジュールもはっきりとすると思うので、決まり次第皆さんへお知らせする。よろしく願いしたい。また、区の皆さんへもしっかりPRしたい。

【高橋会長】

今ほど所長から時間外受付の話があったが、十分な説明とか協議をしていただきたいと思う。まちづくり振興会から土日の市バスのカギの受取から返却について事前説明を受けたが、困惑したという話も出ている。十分協議するなり説明をしっかりしていただきたい。

【高橋会長】

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、1月24日(金) 午後6時30分から、「中郷区総合事務所」で行うこととする。

(終了 午後8時20分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。